

内分泌・代謝学共同利用・共同研究拠点セミナー

悪性中皮腫の糖鎖修飾を認識する抗体と 抗体医薬の実用化に向けた研究開発

Research and development of antibody drugs that recognize
specific glycopeptides on malignant mesothelioma

辻 祥太郎 先生

Shoutaro Tsuji, Ph.D.

群馬医療福祉大学 医療技術学部 教授

2023年2月28日（火） Tuesday, February 28th, 2023
16:00～

講演（生体調節研究所1階 会議室）およびZoomによる開催
IMCR Gunma Univ.1F Conference Room and Zoom

抗体医薬は、抗体ヒト化技術と生物製剤の製造技術の発展、そして優れた薬効により、急速に普及してきた医薬品である。一方で、疾患特異的な治療に適した標的の枯渇が進んでおり、抗体医薬の開発では次世代の標的抗原の探索が重要な課題となっている。我々は難治がんである悪性中皮腫に対する特異的ながん抗原の探索を行っている。中皮腫は優れたがんマーカーが長らく見つからず、病理診断にも苦慮する「特徴の薄い」がんであった。我々が開発した抗中皮腫抗体は、新規タンパク質抗原の「中皮腫特異的な糖鎖修飾を含む糖ペプチド領域」を認識し、中皮腫の診断と治療に貢献する新規抗体医薬シーズとして、また、糖鎖を標的とする創薬シーズとして極めて有望な抗体である。今回は、その研究開発の経緯と今後の臨床応用への展望について紹介したい。

参加登録方法：2月28日（火）正午までに所属・氏名・セミナー開催日を下記のウェブサイト（QR code）で入力し、お申し込みください。ZOOMミーティングURLをお知らせします。

Registration: Access the following website (QR code), and input your information (name, affiliation, and e-mail address). The URL for Zoom meeting will be informed.

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScvBg5vbcS71-PqllF40GEbQYPdyDgVNIFH5nplsSkBtAmlEQ/viewform>

Host: Takeshi Inagaki (inagaki@gunma-u.ac.jp, 8880)

